

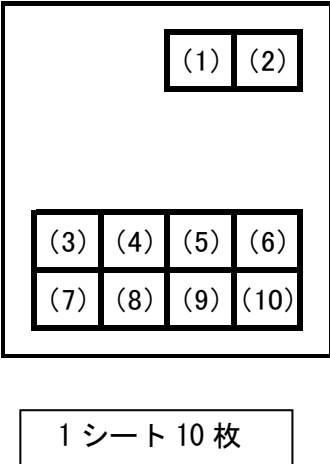
2018年5月14日
日本郵便株式会社

特殊切手

「世界遺産シリーズ<第11集>『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」の発行

日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長 横山 邦男）は、世界遺産シリーズ第11集として、「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」を題材とした特殊切手を発行します。

1 発行する郵便切手の内容

名 称	世界遺産シリーズ<第11集>「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群	
発 行 日	2018（平成30）年7月11日（水）	
種 類	82円郵便切手	
切 手 画 像	別紙のとおり	
シート構成・意匠		<p>(1) 遺産群全景 1 (2) 遺産群全景 2 (3) 宗像大社沖津宮遙拝所 (4) 宗像大社中津宮 (5) 宗像大社辺津宮 (6) 新原・奴山古墳群 (7) 金製指輪 (8) 金銅製龍頭 (9) 奈良三彩有蓋小壺 (10) 三角縁神獸鏡</p> <p>背景：宗像大社沖津宮（沖ノ島） （（7）～（10）宗像大社神宝館所蔵）</p>
売 価	1シート 820円	
印 面 寸 法	(1) (2) 縦 33.5 mm×横 28.0 mm (3) ～ (10) 縦 33.5 mm×横 25.0 mm	
小 切 寸 法	縦 36.5 mm×横 28.0 mm	
シ ー ト 寸 法	縦 212.5 mm×横 140.0 mm	
切 手 デ ザ イ ン	丸山 智（切手デザイナー）	
版 式 刷 色	オフセット6色	
発 行 枚 数	500万枚（50万シート）	
販 売 場 所	・全国の郵便局等 ・「郵便局のネットショップ」 ^(注) ・銀座郵便局での郵便振替による通信販売	

2 世界遺産シリーズについて

人類共通の文化遺産及び自然遺産の国際的保護を図る目的で採択された「世界の文化遺産及び自然遺産の保護に関する条約」に基づき登録された、日本の世界遺産を題材として発行するシリーズ切手です。

過去にも「世界遺産シリーズ」としてシリーズ切手を発行しており、現在のシリーズは、2004（平成16）年以降に新しく登録された日本の世界遺産を題材として、2006（平成18）年以降第1集から第10集までを発行しています。

3 発行する郵便切手のデザインについて

「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」は、「神宿る島」沖ノ島を崇拜する文化的伝統が、古代東アジアにおける活発な対外交流が進んだ時期に発展し、海上の安全を願う生きた伝統と明白に関連し今日まで継承されてきたことを物語る稀有な物証であり、2017（平成29）年7月に、世界遺産に登録されました。

今回の切手では、遺産群の全景のほか、構成資産である「宗像大社沖津宮遙拝所」、「宗像大社中津宮」、「宗像大社辺津宮」及び「新原・奴山古墳群」と宗像大社の神宝館に所蔵されている宝物をデザインしました。

4 その他

通信販売等の販売概要、郵趣のための記念押印サービスについては、ゆうびん.jpでお知らせします。

【注釈】

（注）「郵便局のネットショップ」への掲載は、2018（平成30）年7月11日（水）を予定しています。

以 上

【お客さまのお問い合わせ先】

日本郵便株式会社

お客様サービス相談センター

0120-2328-86（フリーコール）

携帯電話から 0570-046-666（有料）

<受付時間 平日 8:00~22:00

土・日・休日 9:00~22:00>